

# コーヒーの一時的な供給不足に関する方針

## レインフォレスト・アライアンス認証コーヒーの供給問題について

適用期間: 2022 年 7 月 1 日 ~ 2023 年 12 月 31 日

### 主な変更点

2022 年 10 月 20 日に発行された「コーヒーの一時的な供給不足に関する方針」から、主に次の点が変更されています。

ページ	変更点
p. 1	適用期間を、2023 年 12 月 31 日まで延長しました。

### 目次

目的 .....	2
適用対象 .....	2
要件 .....	2
任意で選択できるポートフォリオ全体のアプローチ .....	2
製造事業者がポートフォリオ全体のアプローチを取る場合の例 .....	2
告知文の文例 .....	3



## 目的

コーヒー業界は、過去 12 か月にわたり多大な困難に直面し、サプライチェーンの流通が途絶えるといった事態に見舞われてきました。多くのパートナー企業が、レインフォレスト・アライアンス認証マークを表示した製品のために十分な数量の認証コーヒーを調達できずにいる可能性があることを、私たちは認識しています。本方針はこの懸念に対応すべく、レインフォレスト・アライアンスの「[ラベル表示と商標に関する方針 \(2020 年版\)](#)」の第 10.3 項目「一時的な供給不足」を補足するものとして策定されています。

## 適用対象

本方針は、レインフォレスト・アライアンス認証マークのいずれか(レインフォレスト・アライアンスの現行または以前の認証マーク、もしくは UTZ ラベルマーク)を表示し、かつ認証コーヒーの含有率が 90～100%の消費者向けコーヒー製品の製造・梱包・焙煎を行っていて、供給不足の結果として、これらのラベルを表示した製品のいずれか、または複数で認証原料の含有率が 70～90%になった事業者に適用されます。[レインフォレスト・アライアンスの旧認証マーク](#)を表示し、かつ認証コーヒーの含有率が 30～90%の製品で、認証原料の供給不足が生じている場合は、「レインフォレスト・アライアンスの商標使用要件およびガイドライン」の第 6.13 項目を[こちら](#)からご覧ください。

## 要件

1. レインフォレスト・アライアンス認証マークの使用の承認を受けている、もしくは承認を申請している会社が、目下のコーヒー供給問題によって製品の原料が不足している旨を、レインフォレスト・アライアンスに書面で通知します。この通知に際しては、[こちら](#)から入手できるフォームを使用し、かつ必要なすべての情報と書類を提出します。この際、製品ごとのレインフォレスト・アライアンス認証原料の含有率を開示してください。
2. レインフォレスト・アライアンス認証マークの使用が承認された製品 SKU は、レインフォレスト・アライアンス認証原料の含有率を最低でも 70%とする必要があります。
3. ブランドオーナーである顧客に製品を納品している製造業者および焙煎業者は、レインフォレスト・アライアンス認証原料の含有率を製品 SKU ごとに把握して、発注元の顧客に通知しなければなりません。
4. レインフォレスト・アライアンス認証マークを表示した製品を販売している会社が、供給不足の継続する間、下記の告知文を自社のウェブサイトに掲載します。この告知文は、製品またはブランドのページに掲載するか、レインフォレスト・アライアンス認証農場からの調達について説明している持続可能性関連のページに掲載することができます。告知文とその掲載場所の URL は、通常の商標の承認プロセスに則って、マーケットプレイス 2.0 にアップロードすべきです。

注: 不足分に等しい量の認証原料を後で追加購入する必要はありません。この方針は、必要に応じて 2023 年 12 月 1 日より前に見直され、更新されます。

## 任意で選択できる製品群全体のアプローチ

レインフォレスト・アライアンス認証マークを表示した様々な製品を提供している製造業者、焙煎業者、ブランドオーナーは、独自の裁量において、製品群全体に対して本方針を適用することができます。このアプローチを取る場合は、レインフォレスト・アライアンス認証製品群全体で使用している原料の 70%以上を認証原料とすることができます。ただし、レインフォレスト・アライアンス認証マークの使用が承認された製品 SKU は、レインフォレスト・アライアンス認証原料の含有率を最低でも 70%とする必要があります。

## 製造業者が製品群全体のアプローチを取る場合の例

ある製造業者が、新しいレインフォレスト・アライアンス認証マークを使用しているブランド顧客 5 社に製品を納品していて、これら 5 社の製品のために合計 1 万トンのレインフォレスト・アライアンス認証コーヒーを調達しているのであれば、供給不足を理由として、レインフォレスト・アライアンス認証コーヒーの調達量を 7,000 トンまで下げるこ



ができます。この認証原料は、製造事業者の独自の裁量で製品群内に分配することができます。ただし、レインフォレスト・アライアンス認証マークの表示が承認された製品 SKU はすべて、なおもレインフォレスト・アライアンス認証原料を最低 70%は含んでいなければなりません。そして、レインフォレスト・アライアンス認証原料の製品ごとの含有率を、レインフォレスト・アライアンスとブランドオーナーである顧客の両方に通知します。また、ブランドオーナーである顧客は、本方針の要件に則って告知文を使用します。

## 告知文の文例

「サプライチェーンの問題により、現在、レインフォレスト・アライアンス認証マークを表示した弊社の《ブランド名または製品名》に対して十分な認証コーヒーを調達することができない状況が生じております。このため、これらの製品には、現在、レインフォレスト・アライアンス認証コーヒー原料が《70%のみ》含まれています。ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。供給不足が解消次第、レインフォレスト・アライアンス認証農場からの調達を再開できる見込みです。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。」